

読賣新聞

2015年(平成27年)

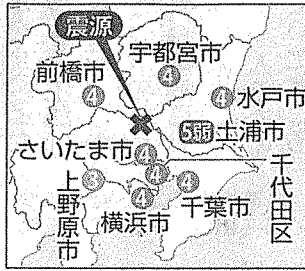
5月26日 火曜日

茨城 震度5弱 東京など震度4

25日午後2時28分頃、埼玉県北部を震源とする地震があり、茨城県土浦市で震度5弱、東京都心を含む関東地方の1都6県で震度4を観測した。気象庁によると、震源の深さは56キロ、地震の規模を示すマグニチュードは5.5と推定される。この地震による津波はなかった。同庁は「今後1週間ほどは最大震度4程度の余震に注意してほしい」と呼びかけている。

JR各社によると、この

各地の主な震度



地震で、東海道、東北、秋田、山形、上越、北陸の各新幹線が停電のため、一部区間で運転を見合わせた。が、いずれも7分後に再開。東京都墨田区の東武伊勢崎線・東向島駅では、70歳代

の男女2人が、構内のエレベーターに約50分間閉じこめられたが、けがはなかった。栃木県下野市のJR自治医大駅のエレベーターでも女性が約20分間閉じこめられたが、けがはなかった。また、群馬県館林市では、

男性(17)が地震に驚いて自宅の階段から滑り落ち、腰を打撲する軽傷。千葉県八千代市の男子中学生(13)も自宅で机の下に身を隠した際、右脚に軽傷を負った。震度4を観測した主な地点は以下の通り。水戸市、宇都宮市、前橋市、さいたま市西区、千葉市花見川区、東京都千代田区、横浜市神奈川区